

第3回アメリカンフットボールワールドカップ2007川崎大会

1 アメリカンフットボールワールドカップ概要

- 1 大会名称 3rd IFAF World Championships 2007
第3回 アメリカンフットボールワールドカップ2007 川崎大会
- 2 主催 International Federation of American Football (IFAF) (加盟国 45カ国)
(国際アメリカンフットボール連盟)
- 3 主管 社団法人 日本アメリカンフットボール協会
第3回アメリカンフットボールワールドカップ2007 川崎大会組織委員会
<組織委員会>
名誉会長 森 喜朗 (元内閣総理大臣)
顧問 阿部 孝夫 (川崎市長)
委員長 山縣 平蔵 (日本アメリカンフットボール協会理事長)
実行委員長 浅田 豊久 (日本アメリカンフットボール協会常任理事)

4 期間 2007年7月7日～15日(9日間)

5 試合数 9試合

6 大会日程

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目
7月7日	7月8日	7月9日	7月10日	7月11日	7月12日	7月13日	7月14日	7月15日
土	日	月	火	水	木	金	土	日
等々力	川崎	川崎	川崎	川崎	川崎	川崎	川崎	等々力
開会式 第1試合	第2試合	練習	第3試合 第4試合	練習	第5試合 第6試合	練習	5位決定戦 3位決定戦	決勝戦 閉会式

- 7 出場国 パン・アメリカ大陸代表 (1カ国) アメリカ
ヨーロッパ大陸代表 (3カ国) スウェーデン ドイツ フランス
アジア・オセアニア代表 (1カ国) オーストラリア対韓国の勝者 (1月27日対戦)
開催国 日本

- 8 チケット **販売開始時期** 19年2月末予定
価格 等々力陸上競技場 立見席1000円からSS席(決勝)10000円
川崎球場 3000円から4000円

<参考>

過去の大会

- 第1回 1999年イタリアパレルモ大会 (優勝 日本)
参加国 日本、メキシコ、イタリア、フィンランド、スウェーデン、オーストラリア
- 第2回 2003年ドイツフランクフルト大会 (優勝 日本)
参加国 日本、メキシコ、ドイツ、フランス

2 アメリカンフットボールワールドカップの成功を目指したワールドカップ組織委員会(主催者)と川崎市の連携

ワールドカップ開催会場となる川崎球場は、アメリカンフットボールの試合が年間に120試合以上も行われており、また社会人チームの富士通フロンティアーズ、アサヒビールシルバースター、さらに学生チームでは専修大学、法政大学、法政大学第2高等学校など多くのチームが市内で活動するなど、川崎市は東日本におけるアメリカンフットボールの拠点になっています。

このような状況等から、川崎市でアメリカンフットボールのワールドカップが開催されることになり、川崎市では開催を機に市のイメージアップ、観光・商業の活性化、スポーツを通じた活力あるまちづくりの推進などに取り組んでいきます。

主催者の役割

ワールドカップを開催するうえで必要となる、選手団の受け入れをはじめとした業務を行い、円滑に大会を運営します。

主催者の主な取組

- 1 大会運営業務
選手団等宿泊
選手団等移動
チームスタッフ等
試合の進行
試合、ハーフタイムの演出
会場内外の警備
試合会場の設営
- 2 大会の開催にあたっての業務
大会スポンサー関連
大会チケット関連
大会広報
- 3 日本代表チーム対応業務
強化試合の運営
強化練習の運営

川崎市の役割

川崎市のイメージアップ、スポーツを通じた活力あるまちづくりを推進するため、ワールドカップ支援委員会と連携しながら、全市を挙げて大会運営の支援、大会気運の盛り上げ、大会の成功及びワールドカップの価値をより高めるための取組などに取り組みます。

<ワールドカップ支援委員会>

川崎市、体育関係、商・工業関係、市民団体等 100以上の団体で構成

委員長 長澤明彦 川崎商工会議所会頭

川崎市の主な取組

- 1 主催者の大会運営を支援するための取組
支援委員会と一体となったワールドカップ運営支援
試合会場・練習会場の提供
- 2 ワールドカップの価値をより高めるための取組
国際大会にふさわしい環境整備
- 3 ワールドカップを活用した施策への取組
ワールドカップを活用したシティセールス・広報の推進
観光・集客施策の推進
アメリカンフットボールの普及・啓発
国際交流の推進
- 4 アメリカンフットボールを活用した活力あるまちづくりの推進
ワールドカップ開催を契機にしたアメリカンフットボールを活用した活力あるまちづくりの推進
- 5 大会会場の施設整備
川崎球場 グランド、客席等の施設整備
等々力陸上競技場 ゴールポスト等の整備

連携

ワールドカップの成功

川崎球場を日本におけるアメリカンフットボールの拠点に

連携

アメリカンフットボールを活用した活力あるまちづくりの推進